

令和 7 年度使用教科書の採択結果及び採択理由一覧

学校名： 附属高等学校天王寺校舎

令和 7 年 4 月 1 日 現在

科目名	発行者の略称	調査・研究の上、選定した理由
現代の国語	大修館	定番教材が一通りおさえられており、系統だった構成で、複数資料の読み比べができるようになっている。写真や図表、年表なども豊富である。また、生徒が実社会で役立つ力や視点を育むことができる教材や言語活動も多数収められている。
言語文化	大修館	古文、小説ともに定番教材が一通りおさえられており、写真や図表で読解の背景となる知識を深めることができる。また、作品を読み解く技能だけでなく、文化や言葉に関する知識など生徒にとって興味をもてるような項目も用意されている。
文学国語 2 年	筑摩	他の教科書と比べて、収録されている教材の量が多い。その種類も随想・評論、小説、詩歌と幅広い。また、定番教材だけでなく、比較的新しい視点をもたらす教材も多数収められており、充実した教科書といえる。
文学国語 3 年	筑摩	定番教材が一通りおさえられており、複数教材を対照することのできるよう構成が工夫されている。特に評論教材との結びつきや対比を意識させやすい配置がなされている点が特徴的である。生徒にとって興味をもてるような題材を扱った比較的新しい教材も多数収められている。
古典探究 古文 2 年	大修館	定番教材が広く収録されている。また、生徒にとって見やすく関心を引き付けられやすいレイアウトになっており、当時の人々の暮らしについての背景知識も豊富で授業の補足に用いやすい。
古典探究 漢文 2 年	大修館	定番教材が広く収録されており、中でも「人虎伝」が収録されている唯一のものだった。また、生徒にとって見やすく関心を引き付けられやすいレイアウトになっており、当時の人々の暮らしについての背景知識も豊富で授業の補足に用いやすい。
古典探究 3 年	大修館	定番教材もいくつか含んでいるが、それにとどまらず、有名な作品から新たに教材を開拓し、選出している。古文編は解説の分量が他の教科書に比べて豊富であり、文学史、古典常識、文法的知識などの個別の知識だけでなく、コラムなども充実している。東西、古今の文学を読み比べる課題も豊富に設定されており、様々な授業展開に対応できる教材と考える。
地理総合 1・2 年	帝国	GISや防災教育や国際的な地理的理解に従来以上の資料や統計を用いて体系的に標的にまとめている。系統地理的のまとめ方が徹底しており、生徒に多角的視点で地理的事象を学ばせる目的のためには効果的である。
地図 1・2 年	帝国	地図の見やすさだけでなく、統計やデータも豊富であり、主題図も生徒の理解を助ける資料となっている。写真やデータの扱いも適切である。
地理探究	帝国	系統地理的内容、地誌的ともに記述が整理されている。内容の理解を深める図や写真も豊富で適切である。グラフや表のデータも最新のデータが豊富で、情勢の変化を十分に反映しており、読み取る力を養成できる。さらに、防災教育の内容が充実している。
歴史総合 1・2 年	帝国	①各地域の前近代史への目配りが充実している。②各節の記述が見開き 2 ページでまとめられ、「学習課題」「確認」「説明」の考察課題の設定が適切である。③従来の日本史・世界史といった枠組みにとらわれない構成が有意義である。

日本史探究	実教	最新の学説を積極的に取り上げている。各節ごとの主題が明確である。記述が丁寧であり、脚注も豊富であるため、生徒が主体的に時代像を構築するのに適している。
世界史探究	帝国	数種類のコラムの内容や節ごとの要約が有益である。
公共	実教	特に政治経済分野について幅広く網羅的に記述されており、生徒が自学自習しやすい作りになっている。また写真や図解を用いて、分かりやすく詳述されている。
倫理	清水	様々な思想のつながりや現代の諸課題との関連について分かりやすく記述されている。また細かい事項についても詳細に記述されており、生徒が参考にするのに最適である。
数学Ⅰ	東書	ある頁にiPadやスマートフォンをあてると、そこに描かれた（２次元の）図が立体的に見え、それを回転させる等が出来るようになっている。また、「アクティブラーニング」「バカロレア」といったものに関わる頁も用意されており、基本的な諸概念を習得した生徒たちを受験数学へと導くだけでなく、生徒の視野を広げようとする意図の見える良質の教科書であると感じる。また、習熟度に差がある本校の生徒に適している。
数学Ⅱ	東書	この教科書はiPadやスマートフォンを使用して、特定のページに描かれた２次元の図を立体的に視覚化し、指で触れて回転させることができる機能を持っている。この機能により、数学が苦手な生徒であってもが直感的に数学の概念を理解しやすい。また教科書紙面が見やすく基本的な概念をしっかりと習得した生徒を受験数学へと導くだけでなく、生徒の視野を広げる意図が明確に感じられる。さらに設問の種類が豊富であり、例題でも丁寧に解説されている。応用問題や節末・章末問題にはヒントや考察に繋がる電子データのQRコードが記載されており、生徒が自学自習できるような工夫が施されている。また付属データのPowerPointも教室での投影時に見やすいように大きな字で設定されているため、授業で非常に使いやすい。このように視覚的な理解を促す機能や、豊富な設問、丁寧な解説、見やすい付属データなどの点から本校の生徒の習熟度に差がある状況においても、すべての生徒に適しており、良質である。
数学Ⅲ	啓林館	設問の種類が豊富であり、解説も丁寧である。応用問題や節末・章末問題に対しては、ヒントや考察が見られるQRコードが記載されており、できるだけ自分で考えられるように工夫がされている。また、「定理や公式が分かりやすくまとめられている」、「付属データのPowerPointが、教室で投影して見やすいように、字の大きさを大きく設定している」など、分かりやすさだけでなく、見やすい仕組みが考えられているため、授業で使いやすい。上記により、どの習熟度の生徒にも適している。
数学A	東書	ある頁にiPadやスマートフォンをあてると、そこに描かれた（２次元の）図が立体的に見え、それを回転させる等が出来るようになっている。また、「アクティブラーニング」「バカロレア」といったものに関わる頁も用意されており、基本的な諸概念を習得した生徒たちを受験数学へと導くだけでなく、生徒の視野を広げようとする意図を感じる。また、どの習熟度の生徒にも適している。
数学B	東書	この教科書はiPadやスマートフォンを使用して、特定のページに描かれた２次元の図を立体的に視覚化し、指で触れて回転させることができる機能を持っている。この機能により、数学が苦手な生徒であってもが直感的に数学の概念を理解しやすい。また教科書紙面が見やすく基本的な概念をしっかりと習得した生徒を受験数学へと導くだけでなく、生徒の視野を広げる意図が明確に感じられる。さらに設問の種類が豊富であり、例題でも丁寧に解説されている。応用問題や節末・章末問題にはヒントや考察に繋がる電子データのQRコードが記載されており、生徒が自学自習できるような工夫が施されている。また付属データのPowerPointも教室での投影時に見やすいように大きな字で設定されているため、授業で非常に使いやすい。このように視覚的な理解を促す機能や、豊富な設問、丁寧な解説、見やすい付属データなどの点からどの習熟度の生徒にも適している。
数学C	啓林館	設問の種類が豊富であり、解説も丁寧である。応用問題や節末・章末問題に対しては、ヒントや考察が見られるQRコードが記載されており、できるだけ自分で考えられるように工夫がされている。また、「定理や公式が分かりやすくまとめられている」、「付属データのPowerPointが、教室で投影して見やすいように、字の大きさを大きく設定している」など、分かりやすさだけでなく、見やすい仕組みが考えられているため、授業で使いやすい。上記により、どの習熟度の生徒にも適している。

物理基礎 １・２年	啓林館	本文や公式に対する補足文も、物理学的な本質を捉えた的確な表現で記述されている。また、例題には指針や求めた値に対する考察が豊富に書き添えられており、物理を学ぶ者にとって適切な内容構成である。特定の場合についての記述部分と一般的な場合についての記述部分とが徹底して分離されていることや、公式や語句など身に付けるべき部分がよく強調されていることなど、視覚的にも効果的なレイアウトでまとめられている。
物理	啓林館	本文や公式に対する補足文も、物理学的な本質を捉えた的確な表現で記述されている。本文内での論理展開が順序だっており、また用いられている図も簡潔で分かりやすく、初めて物理を学ぶ者にとって適切な内容構成である。特定の場合についての記述部分と一般的な場合についての記述部分とが徹底して分離されていることや、公式や語句など身に付けるべき部分がよく強調されていることなど、視覚的にも効果的なレイアウトでまとめられている。
化学基礎 １・２年	啓林館	探究活動や発展コラム、ページ下の注釈が充実しており、多角的な活用が可能である。また、注釈も含め、大学での学びにもつながるような内容や表現が用いられており、化学の本質への理解に繋げやすい。
化学	啓林館	探究活動や発展・参考のコラムおよびページ下の注釈が充実しており、多角的な活用が可能である。また、本文の表現や注釈での補足において、大学での学びの視点からも間違った認識をしないよう配慮されており（平衡定数の取り扱いなど）、先の学びにもつながるような工夫が随所になされている。化学の本質を理解するために適している。
生物基礎 １・２年	啓林館	（１年）探究課題をもとに実験や思考実験を行いやすい内容である。また、概念図などが多用され自主学習の際にも理解しやすい。（２年）単元の導入としての探究が充実している。分析や考察の発問が丁寧で思考しやすい。また、「答え」は教科書内にないので探究する楽しみを味わうことができる。
生物	啓林館	探究課題をもとに実験や思考実験を行いやすい内容である。また、概念図などが多用され自主学習の際にも理解しやすい。
地学基礎 １・２年	啓林館	TOPICや参考を通して、他教科の学習内容や発展的内容に展開することができるため、生徒の興味関心を広げることができる。
地学	啓林館	本文内での論理展開が順序だっており、また用いられている図も簡潔で分かりやすく、適切な内容構成である。公式や語句など身に付けるべき部分がよく強調されていることなど、視覚的にも効果的なレイアウトでまとめられている。
保健体育 １・２年	大修館	図やイラストが豊富でわかりやすいので、生徒の興味・関心を惹きつけやすい。各項には補足説明があり、継続的・発展的に生徒が学習を深めやすくなっている。また、特設項では様々な学習形態での課題が提示されており生徒が能動的に学ぶことができる。
音楽Ⅰ	教芸	全ての教材に目標が記されており、到達目標を意識しながら学ぶことができる。表現領域と鑑賞領域いずれも充実しており、楽曲を深く理解するための多彩な工夫がなされている。
美術Ⅰ	日文	幅広い分野からバランスよく図版や参考作品が掲載されており、授業が展開しやすい。また、表現のテーマごとに分けて特集されているため、生徒それぞれの持つイメージを具体的な作品構想に発展させる助けとして適している。
書道Ⅰ	光村	紙面がゆったりと明るく、見やすい。基本古典については、図版も大きく解説もわかりやすい。各分野の多様なコンテンツを閲覧できるQRコードや文士の書も魅力で、より広く深い学びが期待できる。また、製本・装丁にも工夫が見られる。
音楽Ⅱ	教芸	表現領域と鑑賞領域いずれも幅広いジャンルの楽曲から構成されており、関連資料も豊富に掲載されているため、生徒たちが主体的に学習に取り組むことができる。また、発展的な内容についても多く記載があり、生徒の興味関心に応じて教科書を資料集として活用することもできる。
美術Ⅱ	日文	各題材の多くが問いかける文体で、その解決につながる視点や考え方がポイントとして提示されていたり作品の中に読み取らせる工夫がなされている。また、現代の作家・作品の資料やインタビューが多数取り上げられており、親近感を持って臨みやすい。

書道Ⅱ	光村	紙面がすっきりと明るく、図版も大きく鮮明で臨場感がある。古典や古筆、名筆の教材は、質・量ともに充実しており、見やすくわかりやすいよう、配置や見せ方に工夫が感じられる。また、随所に見られるコラムには、他の芸術分野や国語、歴史の学習にもつながる多角的な話題が提示されており、生徒の興味・関心を惹くものとなっている。
英語コミュニケーションⅠ 1年	増進堂	構成、内容共に近年本校英語科で取り組んでいるCLILを用いた授業の実践に適している。また、週2回の授業時間数に対して文量が多すぎず少なすぎないものであり、インプット教材として適切である。
英語コミュニケーションⅡ 2年	いいずな	構成、内容共に近年本校英語科で取り組んでいるCLILを用いた授業の実践に適している。また、各課ごとに関連英文が用意されており、扱われている内容・分野についてより深く思考を促す授業の可能性が広がる。
英語コミュニケーションⅢ 3年	増進堂	本教科書では、様々なテーマの英文が収録されており、長文の要点を理解する活動等を通して、文章を正確に理解する力をつけさせることができる。また図やデータの読み取りも行うことができるオーセンティックな内容である。また、読んだ内容に関して意見交換し、書き、話す活動も充実しており、英語の発信力の育成にも資する構成である
論理・表現Ⅰ 1年	増進堂	生徒の実生活に根差した話題が多く生徒たちの生活に関連付けやすい。また、読んだ内容に関して意見交換し、書き、話す活動も充実しており、英語の発信力の育成にも資する構成である。
論理・表現Ⅱ 2年	増進堂	生徒の実生活に根差した話題が多く生徒たちの生活に関連付けやすい。また、読んだ内容に関して意見交換し、書き、話す活動も充実しており、英語の発信力の育成にも資する構成である。
論理・表現Ⅲ 3年	増進堂	1、2年生で培ってきた英語力が活かせるようなハイレベルなディスカッションやディベート活動に取り組める構成になっている。内容も、社会問題等深い思考を促す授業を実践しやすいような良質なテーマが豊富に扱われている。
家庭基礎	実教	定番教材が一通りおさえられている。各分野の章末にはズームアップや巻末に食品成分表があり、写真や図表が豊富である。生徒にとって興味をもてるような題材を扱っている。
情報Ⅰ	東書	当該出版社は、令和7年度より実施される大学入学共通テスト「情報」のサンプル問題の出題傾向の対応や同出版社対応の問題集及びデジタル教材が他社に比べ優れている。また、従来、中学「技術」・高校「情報」の出版社を揃え、一貫性のある学び（知識の系統性）を重視してきたが、それよりも他社間の扱われる学習事項の共通性、漏れが少ないことを重視することで生徒の進路の多様性や学習レベルに応じた授業を展開するために当該出版社発行の教科書を採択する。